

第2期下松市まち・ひと・しごと創生総合戦略(KPI総括表)

基本目標 数値目標・重要業績評価指標(KPI)				基準値			R2		R3		R4		目標値			最新の実績値 に対する評価	達成状況の分析	実績値の詳細	備考
				値	単位	年度	値	単位	値	単位	値	単位	値	単位	年度				
基本目標 1 地域資源を活かした魅力ある「しごと」を創生する																			
数値目標	市内事業所の従業者数			25,684	人	H28	-	人	25,262	人	-	人	26,000	人	R6	-			経済センサス活動調査
	納税者1人当たりの所得			307	万円/年	H30	316	万円/年	325	万円/年	329	万円/年	310	万円/年	R6	★★★★	主に給与所得の伸びにより増加した。		
1-1 創業、企業誘致及び事業拡大の支援																			
①創業及び事業承継支援事業の推進																			
KPI	創業件数			5	件/年	H30	12	件/年	13	件/年	2	件/年	15	件/年	R6	★★	コロナ禍や物価高騰等の影響もあると思われるが、昨年度と比較し大幅な創業件数の減少となっており、創業に向けた更なる支援が必要と考える。		
②新規企業誘致及び事業拡大の支援																			
KPI	製造品出荷額等			28,270	千万円	H29	36,509	千万円	-	千万円	33,233	千万円	29,000	千万円	R6	★★★★	製造業における業績が好調であり、目標額を大幅に上回った。		令和2年山口県の工業
	事業所数			2,394	件	H28	-	件	2,226	件	-	件	2,500	件	R6	-			経済センサス活動調査
	新規立地又は事業所等を拡大した企業数			2	件/年	H30	3	件/年	2	件/年	6	件/年	2	件/年	R6	★★★★	主に半導体関連地元企業の事業拡大により目標値を上回った。		
1-2 地場産業の育成・支援																			
①中小企業の経営高度化・安定化支援																			
KPI	中小企業相談所相談件数			2,088	件/年	H30	2,084	件/年	2,169	件/年	2,074	件/年	2,100	件/年	R6	★★	コロナ禍や物価高騰の影響がある中、相談件数が伸び悩んでおり、相談所機能の更なる強化が必要である。		
	周南地域地場産業振興センター相談件数			311	件/年	H30	337	件/年	334	件/年	327	件/年	350	件/年	R6	★★	経営に関する相談が大幅に減っており、目標の達成が困難な状況にあるため、積極的な相談獲得が必要である。		
②農林業の振興																			
KPI	認定農業者・認定新規就農者数			11	人	H30	11	人	11	人	9	人	12	人	R6	★★★	認定新規就農者の認定農業者へ移行や新規就農確保に努めており、概ね目的達成できる見込み。		
③栽培漁業センターを活用した水産業の振興																			
KPI	漁獲量			221	t	H29	178	t	-	t	-	t	228	t	R6	-			最新データ(平成30年)
	新規漁業就業者数			1	人	H30	1	人	1	人	1	人	2	人	R6	★★	山口県漁業就業支援フェア等の啓発活動を更に充実する必要がある。		
④特産品の開発と販売体制づくり																			
KPI	新商品の開発件数			2	品	H30	5	品	6	品	8	品	7	品	R6	★★★★	笠戸ひらめや笠戸島レモン・米川ゆず以外を活用した新商品開発に生産者以外の事業者も取り組み、目標を達成できた。	既存6品+①青パ ハイ麺、②トマト とエリンギのパス タース	

第2期下松市まち・ひと・しごと創生総合戦略(KPI総括表)

基本目標 数値目標・重要業績評価指標(KPI)				基準値			R2		R3		R4		目標値			最新の実績値 に対する評価	達成状況の分析	実績値の詳細	備考			
				値	単位	年度	値	単位	値	単位	値	単位	値	単位	年度							
1-3 就労支援、働きやすい就労環境の整備																						
①雇用情報の収集と提供																						
KPI	年間有効求人倍率	1.43		H30	1.18		1.38		1.72		1.40		R6	★★★★	コロナ禍の中でも雇用情勢は順調に推移しており、目標を達成できる見込みである。							
②誰もが活躍できる就労環境の整備																						
KPI	「生きがいの持てる仕事ができる場」に満足・まあ満足と回答した市民の割合	16.6	%	R1	-	-	-	-	-	-	18.0	%	R6	-			まちづくり市民アンケート					
1-4 産官学連携による地元企業への就職の推進																						
①高等教育機関等との連携及び若者の定着促進																						
KPI	高等教育機関等との連携事業件数	2	件／年	R1	3	件／年	3	件／年	2	件／年	4	件／年	R6	★★	山口県立大学と連携したPBLを中心に、若い世代を巻き込んだ下松の魅力発見に関する取組を進めている。前年度より件数が減ったため、さらなる連携を図り、目標達成を目指したい。	①県立大PBL ②周南公立大米川清掃活動						

■数値目標・KPIの実績値の評価	
凡 例	基 準
★★★★	目標達成
★★★	順調に推移しており、目標年次には目標達成する見込み
★★	現状のままでは目標年次には目標達成できない可能性
☆	関連施策が実施されておらず、さらなる取組又は再検討が必要
-	現時点で評価困難

第2期下松市まち・ひと・しごと創生総合戦略(KPI総括表)

基本目標 数値目標・重要業績評価指標(KPI)				基準値			R2		R3		R4		目標値			最新の実績値 に対する評価	達成状況の分析	実績値の詳細	備考
				値	単位	年度	値	単位	値	単位	値	単位	値	単位	年度				
基本目標2 若い世代の希望をかなえるとともにくだまつに誇りと愛着を感じる「ひと」を創生する																			
数値目標	合計特殊出生率			1.71		H20～H24	－		1.80		－		2.05		R6	－			
	社会移動数(転入者数－転出者数)			252	人／年	H26～30AVE	171	人／年	77	人／年	76	人／年	260	人／年	R1～5AVE	★★	昨年に引き続き、社会増の状況ではあるが、増加人数が鈍化してきており、今後、社会減に転ずる恐れがある。とりわけ女性の県外への移動が増加している。		
	15～49歳の女性の人口			11,061	人	H30	10,883	人	10,770	人	10,561	人	10,300	人	R6	★★	比較的人数が多い層である49歳の層が50歳になり、200人以上減少した。若い女性の転出を抑制し、転入を維持するさらなる取組が必要である。		
2-1 若い世代の結婚・妊娠・出産に対する支援																			
①出会いの場の創出																			
KPI	市が後援した出会いの場を創出するイベント数			0	件	R1	0	件	0	件	0	件	2	件	R6	★★	新型コロナウイルス感染症の影響により、例年後援しているイベントが開催されなかった。		
	有配偶者率			62.1	%	H27	－	%	61.1	%	－	%	65.0	%	R6	－			国勢調査 R3：R2国勢調査
②妊娠の希望を実現するための支援の充実																			
KPI	不妊治療費の助成件数			260	件／年	H30	261	件／年	338	件／年	183	件／年	265	件／年	R5	★★	令和4年4月1日から体外受精・人工授精・男性不妊治療は保険適用となり、特定不妊治療の助成制度が令和4年度の経過措置をもって終了することから目標値の再設定が必要である(特定不妊R3:95件、R4:12件)。		
③母子保健事業の充実・強化																			
KPI	乳幼児健診受診率			93	%	H30	101.9	%	98	%	98.3	%	99	%	R5	★★★	コロナ禍にありながら順調に推移している。		
2-2 子育て支援の充実と環境整備																			
①子育てに関する経済的支援の充実																			
KPI	就学前児童及び小学校児童の保護者が「子育てについて経済的な不安、負担がある」と回答した割合			就学前 31.3 小学生 25.8	%	H30	－	%	－	%	－	%	就学前 30.0 小学生 24.0	%	R5	－			子ども・子育て支援事業計画策定に関する保護者アンケート
②子育てに関する相談及び情報提供体制の充実																			
KPI	わかば(子育て支援センター)の利用者数			14,003	人／年	H30	10,042	人／年	10,566	人／年	10,580	人／年	15,000	人／年	R6	★★	新型コロナウイルス感染症の影響のため、利用者数が伸び悩んでいる。		
	ママパパアプリの登録者数			1,031	人	R1.10	1,324	人	1,479	人	1,062	人	2,000	人	R6	★★	令和4年2月から運用を開始した「母子モ」の利便性や機能性等の周知に努め、登録者数の増加を図る。		登録者数はR4から「母子モ」
③多様な子育てニーズへの対応																			
KPI	待機児童数			58	人	R2.2	10	人	23	人	35	人	0	人	R6	★★	幼稚園の認定こども園への移行推進をはじめ、保育所等の新規開設事業を検討する。		数値は年度末の人数
	ファミリーサポートセンター利用者数			463	人／年	H30	589	人／年	1,264	人／年	1,788	人／年	1,500	人／年	R6	★★★★	引き続き、制度の周知を図るとともに、提供会員の確保に努める。		
	放課後児童クラブ数			13	クラブ	R1	17	クラブ	17	クラブ	18	クラブ	20	クラブ	R6	★★	公集小学校区における児童の家の建設事業を検討する。		

第2期下松市まち・ひと・しごと創生総合戦略(KPI総括表)

基本目標 数値目標・重要業績評価指標(KPI)				基準値			R2		R3		R4		目標値			最新の実績値 に対する評価	達成状況の分析	実績値の詳細	備考
				値	単位	年度	値	単位	値	単位	値	単位	値	単位	年度				
		④子育て世代に優しい環境の充実																	
		KPI	「公園・緑地の整備」に満足・まあ満足と回答した市民の割合	29.9	%	R1	－	%	－	%	－	%	35.0	%	R6	－			まちづくり市民アンケート
			就学前児童及び小学校児童の保護者が「地域の治安、交通安全などに不安がある」と回答した割合	就学前 20.6 小学生 22.9	%	H30	－	%	－	%	－	%	就学前 18.0 小学生 20.0	%	R5	－			子ども・子育て支援事業計画策定に関する保護者アンケート
			通学路の危険箇所対策数(累計)	29	箇所	H30	31	箇所	36	箇所	41	箇所	47	箇所	R6	★★★	令和4年度に5箇所の対策を実施した。	・歩道整備(公集小)・路面標示(豊井小)・ポストコーン(中村小)・舗装補修(東陽小)・防護柵(下松中)	
2-3 働き方改革とワーク・ライフ・バランスの推進																			
		①女性の活躍推進																	
		KPI	女性の労働力率	43.9	%	H27	－	%	47.4	%	－	%	50.0	%	R6	★★★	基準値と比較して上昇しており、今後も男女が働きやすい労働環境の整備や男性の家事・育児参画の促進、女性の就労意欲の向上につながる働きかけを事業所や市民対象に行う。		国勢調査 R3: R2国勢調査
			市内のやまぐち男女共同参画推進事業者数	21	件	R2.1	22	件	26	件	30	件	30	件	R6	★★★★	順調に認知度が向上し、目標を達成したものと考えられる。更なる増加を目指し、今後もHPやパネル展示、セミナーの開催時等、様々な機会をとらえて制度の周知を図る。		
		②ワーク・ライフ・バランスの実現のための支援																	
		KPI	就学前児童及び小学校児童の保護者が「家庭でワーク・ライフ・バランスが図られていると感じる」と回答した割合	就学前 4.1 小学生 6.8	%	H30	－	%	－	%	－	%	就学前 7.0 小学生 10.0	%	R5	－			子ども・子育て支援事業計画策定に関する保護者アンケート
			くるみん認定企業数	1	件	R1.12	1	件	1	件	1	件	2	件	R6	★★★	制度周知を十分に行えなかった。市内事業所への制度周知の取組を行い、目標達成を目指したい。	松寿苑	
2-4 新時代に活躍できる人材を育てる教育の推進																			
		①コミュニティ・スクールの取組の推進																	
		KPI	地域や社会をよくするために何かをするべきかを考える児童生徒の割合	57.0	%	R1	52.0	%	48.7	%	54.5	%	60.0	%	R6	★★★	withコロナの考え方から、地域とつながる学習が増えてきた。児童がさらに地域とつながりやすくなった社会情勢を生かし、課題解決学習に取り組みたい。		小6
				37.0	%	R1	52.0	%	43.9	%	56.4	%	70.0	%	R6	★★★	児童生徒が学校運営協議会等へ参加し、実際に考える機会が増えた。代表の児童生徒だけでなく、全員が学校運営協議会等につながる機会を持つよう努める。		中3
		②グローバル化に対応した教育及び国際教育の推進																	
		KPI	教員対象の放課後英語教室の実施回数	59	回／年	H30	48	回／年	－	回／年	－	回／年	70	回／年	R6	－	担任とALTが英語でのやり取りをして児童に言語活動の見本を示す姿も多く見られるようになり、当初の目的を達したと判断したため、令和2年度で実施を終了した。		R2: 事業終了
			外国語指導助手の派遣時間	1,939	時間／年	H30	2,060	時間／年	1,988	時間／年	2,120	時間／年	2,000	時間／年	R6	★★★★	児童が英語でのやりとりに興味をもち、楽しみながら学習することができるため、学校からのニーズも高い。今後も、人材の確保に努め、回数を増やすことで、児童が積極的に学習できる機会を確保する。		

第2期下松市まち・ひと・しごと創生総合戦略(KPI総括表)

基本目標 数値目標・重要業績評価指標(KPI)				基準値			R2		R3		R4		目標値			最新の実績値 に対する評価	達成状況の分析	実績値の詳細	備考
				値	単位	年度	値	単位	値	単位	値	単位	値	単位	年度				
			幼児教育の場での英語教育提供回数	95	回／年	H30	57	回／年	90	回／年	143	回／年	100	回／年	R6	★★★★	実施回数を1園あたり年5回から年8回に増やした結果、目標値を達成できた。		
③情報活用能力を育む情報教育の推進																			
		KPI	学習者用コンピュータ1台当たりの児童生徒数	10	人／台	R1	1.3	人／台	1.0	人／台	1.0	人／台	1	人／台	R5	★★★★	令和3年度に学習者用コンピュータ1人1台整備完了。		
2-5 下松ならではの地域資源の発掘・磨き上げによる魅力の創出																			
①笠戸島を中心とした魅力ある観光の充実																			
		KPI	下松市観光客数	815,070	人／年	R1.12	430,061	人／年	423,885	人／年	676,443	人／年	1,000,000	人／年	R6.12	★★	新型コロナウイルス感染症拡大の影響で大幅に減少したが、令和3年度よりは回復傾向にある。		
			笠戸島観光客数	205,195	人／年	R1.12	138,064	人／年	149,290	人／年	207,695	人／年	350,000	人／年	R6.12	★★	新型コロナウイルス感染症拡大の影響で大幅に減少したが、令和3年度よりは回復傾向にある。		
②観光交流施設を活用した体験型観光の推進																			
		KPI	農業体験の参加者数	1,055	人／年	H30	264	人／年	468	人／年	852	人／年	1,160	人／年	R6	★★★	コロナ禍で農業体験数を制限したことが減少の要因でもあり、従来の活動が再開できれば概ね目標は達成できる見込み。		
			栽培漁業センターの利用者数	1,975	人／年	R1.12	27,895	人／年	26,455	人／年	36,131	人／年	10,000	人／年	R6.12	★★★★	定期的なイベント等を開催した効果もあり、目標を大幅に上回る利用者数となっており、目標は達成できる見込み。		
③産業や伝統・文化、スポーツを活用した地域振興																			
		KPI	民間と協働で実施したイベントの参加者数	43,918	人／年	R1	2,649	人／年	2,228	人／年	43,261	人／年	48,000	人／年	R6	★★	イベントについて、コロナ禍の中、規模を縮小しており、参加者数は少ないものの、中止イベントはなかった。		
2-6 移住・定住対策の促進																			
①情報発信による下松ファンづくり																			
		KPI	くだまる公式Twitterの「フォロワー」の数	56	件	R2.2	1,500	件	300	件	510	件	1,500	件	R6	★★★	市政情報だけでなく市に関連する出来事等を幅広く発信することで増加した。		R3: 下松市公式Twitter「星ふるまち くだまつ」運用開始
			ふるさと納税受入額	4,470	千円／年	H30	9,708	千円／年	14,232	千円／年	823	千円／年	10,000	千円／年	R6	★★	ふるさと納税市場は拡大しているが、全国的に人気のある返礼品への集中傾向の強まりやPR不足もあり、伸び悩んでいる。		
			ふるさとサポーターの登録者数	77	人	H30	194	人	194	人	192	人	250	人	R6	★★	積極的な情報の発信に取り組めなかった。		
②UJIターン希望者の発掘																			
		KPI	移住相談件数	5	件／年	R1	0	件／年	3	件／年	5	件／年	20	件／年	R6	★★	ふるさと回帰支援センター等と連携し、微増傾向にある。		
③新たな人材への支援																			
		KPI	移住就業支援金の活用件数	-	件／年	H30	2	件／年	0	件／年	0	件／年	5	件／年	R6	★★	国、県制度の拡充策に歩調を合わせているが、活用に至っていない。		

■数値目標・KPIの実績値の評価

凡 例	基 準
★★★★	目標達成
★★★	順調に推移しており、目標年次には目標達成する見込み
★★	現状のままでは目標年次には目標達成できない可能性
☆	関連施策が実施されておらず、さらなる取組又は再検討が必要
-	現時点で評価困難

第2期下松市まち・ひと・しごと創生総合戦略(KPI総括表)

基本目標 数値目標・重要業績評価指標(KPI)				基準値			R2		R3		R4		目標値			最新の実績値 に対する評価	達成状況の分析	実績値の詳細	備考
				値	単位	年度	値	単位	値	単位	値	単位	値	単位	年度				
基本目標3 生涯にわたり健康で安全・安心に暮らしを続け誰もが住みよさを実感できる「まち」を創生する																			
数値目標	令和6年度末における人口	57,194	人	H30	57,221	人	57,238	人	56,932	人	57,700	人	R6	★★	自然減の増加、社会増の鈍化により、人口が横ばい傾向から減少傾向に転じてきたため、さらなる人口減少対策の取組が必要である。				
	「下松市にいつまでも住み続けたい・できれば住み続けたい」と回答した市民の割合	83.0	%	R1	-	%	-	%	-	%	85.0	%	R6	-			まちづくり市民アンケート		
3-1 充実した都市基盤の整備																			
①持続可能で強靱な社会基盤の構築																			
KPI	都市計画道路整備率(概成済みを含む)	85.4	%	R1	87.6	%	87.6	%	87.3	%	88.0	%	R6	★★	令和4年度に都市計画道路大海線の供用開始により目標達成する見込みだったが、長期未着手道路として妙見通線の一部を廃止したため、目標値に届かない見込みである。				
	公共下水道人口普及率	87.5	%	H30	89.2	%	90.0	%	90.3	%	90.7	%	R6	★★★	総人口が微減傾向にあるものの、宅地開発や高橋地区等の公共下水道整備に伴い、概ね計画どおりに人口普及率は拡大している。	51,382人/56,932人			
②時代、地域に対応した公共交通の充実																			
KPI	「公共交通の充実施策」に満足・まあ満足と回答した市民の割合	14.5	%	R1	-	%	-	%	-	%	18.0	%	R6	-			まちづくり市民アンケート		
	1便当たりのコミュニティバス利用者数	-	人	H30	1.33	人	1.28	人	1.1	人	1.50	人	R6	★★	コロナ禍による生活様式の変更に伴い、米泉号の利用が控えられ、利用者数が減少している。今後においては、利用者数の増加を図る必要があるため、突発的な利用者ではなく、日常的な利用者を増やすことができる利用促進事業を検討し、実施する。				
3-2 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進																			
①防災・減災対策の強化																			
KPI	認定自主防災組織数	31	組織	R2.3	31	組織	32	組織	33	組織	40	組織	R6	★★	補助制度の見直しを行い、組織数は継続的に増加しているが、目標達成ペースとは言えない。令和5年度から備蓄品交付制度を創設するほか、講座開催等による周知に努め、目標達成に取り組む。				
	防災メールの登録件数	4,808	件	R2.3	5,260	件	5,415	件	5,560	件	7,500	件	R6	★★	継続的に増加しているが、目標達成ペースとは言えないことから、防災情報に限らず、市政・イベント情報も発信するくだまつメール(ツイッター含む)へ令和4年11月から移行した。今後は地域政策課を中心に地道な周知啓発による登録者増加に取り組む。	R4.11月「くだまつメール」移行時点			
	消防団員の装備品充足率	37	%	R1.9	40	%	49	%	63	%	60	%	R6	★★★★	装備品充足率が目標値を上回った。				
②防犯、交通安全対策の推進																			
KPI	防犯ボランティア登録者数	950	人	R1.6	1,013	人	1,132	人	1,094	人	1,200	人	R6	★★	わんわんパトロール隊やランランパトロール隊などの個人で行う、ながら見守りの加入者数は増加しているが、団体による見守り活動は隊員の高齢化に伴い減少傾向にある。現状ではほぼ横ばいで推移しており、引き続き加入促進に取り組む。	防犯パトロール隊359人 地域見守り隊182人 わんわんパトロール隊364人 ランランパトロール隊189人			
	人身交通事故発生件数	138	件／年	R1.12	136	件／年	120	件／年	90	件／年	100	件／年	R6.12	★★★★	コロナ禍で外出自粛の影響もあり、交通事故の総発生件数は減少し、目標値を達成した。しかし、今年度に入り交通事故の総発生件数は増加傾向にあり、先行きは不透明である。引き続き交通安全の啓発活動を継続する。				

第2期下松市まち・ひと・しごと創生総合戦略(KPI総括表)

基本目標 数値目標・重要業績評価指標(KPI)				基準値			R2		R3		R4		目標値			最新の実績値 に対する評価	達成状況の分析	実績値の詳細	備考
				値	単位	年度	値	単位	値	単位	値	単位	値	単位	年度				
3-3 健康でいきいき暮らせるまちづくりの推進																			
①地域医療の充実																			
KPI	「健康づくりや医療の充実」に満足・まあ満足と回答した市民の割合			21.5	%	R1	-	%	-	%	-	%	25.0	%	R6	-			まちづくり市民アンケート
②健康づくりの推進																			
KPI	健康寿命(日常生活動作が自立している期間の平均)			男性 79.91 女性 84.36	歳	H29	男性 79.47 女性 83.98	歳	男性 80.83 女性 82.86	歳	男性 81.16 女性 85.40	歳	延伸させる		R6	★★★★	男女とも延伸しており、順調に推移している。		R3実績値はR1の数値
	特定健康診査受診率(国保)			28.3	%	H30	35.5	%	35.3	%	38.2	%	60.0	%	R5	★★	年3回の受診勧奨ハガキの送付(前年度は年2回)が受診率向上に寄与したと思われる。しかしながら、大幅な受診率の向上には至っていない。		
③地域包括ケアシステムの構築																			
KPI	認知症サポーター数			5,336	人	R1.12	5,370	人	5,526	人	5,751	人	6,300	人	R6	★★	新型コロナウイルス感染症の影響で認知症サポーター養成講座の依頼が減少し、認知症サポーター数も増えなかった。		
	介護予防・生活支援サービス利用者数(延べ人数)			訪問型サービス 1,529 通所型サービス 3,801	人／年	R1.12	訪問型サービス 1,930 通所型サービス 4,685	人／年	訪問型サービス 1,898 通所型サービス 4,864	人／年	訪問型サービス 1,800 通所型サービス 4,796	人／年	訪問型サービス 1,574 通所型サービス 3,915	人／年	R6	★★★★	新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者数は減少しているが、サービスの周知により目標値を超える利用があった。		
④高齢者の活躍・交流の場づくり																			
KPI	シルバー人材センターへの登録者数			488	人	H30	460	人	433	人	444	人	500	人	R6	★★	コロナ禍や雇用延長等の影響もあり、会員の新規獲得に苦戦しており、目標の達成は非常に厳しい状況である。		
	通いの場の数			73	箇所	R1	70	箇所	62	箇所	62	箇所	88	箇所	R6	★★	コロナ禍で、積極的な普及啓発ができなかったため、目標値と比較して通いの場の新規立ち上げが進んでいない状況である。		
	ボランティアポイント登録者数			176	人	R1.12	159	人	132	人	129	人	226	人	R6	★★	昨年同様、新型コロナウイルス感染症の影響で受け入れ施設がなく、大幅に活動が制限されたため、登録者が増えなかった。		
3-4 誰もが快適な生活環境の整備																			
①ユニバーサルデザイン化及びバリアフリー化の推進																			
KPI	「高齢者や障がい者の福祉対策」に満足・まあ満足と回答した市民の割合			15.9	%	R1	-	%	-	%	-	%	18.0	%	R6	-			まちづくり市民アンケート
②Society5.0の実現に向けた技術(未来技術)の活用																			
KPI	公共施設へのフリーWi-Fi整備箇所数			8	箇所	R1	8	箇所	8	箇所	8	箇所	15	箇所	R6	★★	Kビジョンの地域BWA事業との調整が必要		
	マイナンバーカードの交付枚数率			14.2	%	R2.1	30.7	%	45.6	%	73.0	%	全国平均+1	%	R6	★★★★	交付窓口の平日受付時間延長や休日開庁及び出張申請の効果により、目標達成に向け順調に推移している。		全国平均67.0%(R5.3.31)

第2期下松市まち・ひと・しごと創生総合戦略(KPI総括表)

基本目標 数値目標・重要業績評価指標(KPI)				基準値			R2		R3		R4		目標値			最新の実績値 に対する評価	達成状況の分析	実績値の詳細	備考			
				値	単位	年度	値	単位	値	単位	値	単位	値	単位	年度							
3-5 地域活力の創出と協働のまちづくりの推進																						
①地域コミュニティの推進																						
KPI	自治会加入率	86.0	%	R1	70.9	%	70.8	%	71.0	%	86.0	%	R6	★★	県宅建協会周南支部との協定により、加入啓発用グッズの配付を実施した。また、各地区において実態にあった加入率を精査した結果、若干ではあるが増加した。目標達成のためにはさらなる働きかけが必要と思われる。		R2・3値は会費納入世帯と住基世帯数					
	「自治会・隣近所などの活動」に積極的に参加・できるだけ参加していると回答した市民の割合	40.4	%	R1	－	%	－	%	－	%	44.0	%	R6	－		まちづくり市民アンケート						
②民間企業との協働の促進																						
KPI	民間企業との連携による事業件数（累計）	11	件	R1	13	件	15	件	16	件	16	件	R6	★★★★	包括連携協定を締結する日本郵便（株）との連携事業として、市内10箇所にマスコットキャラクターくだまるをデザインしたポストを設置した。	①くだまるポスト	～H30 6件、R1 5件、R2 2件					
	ネーミングライツ導入件数	0	施設	R1	2	施設	2	施設	2	施設	3	施設	R6	★★★	恋ヶ浜緑地庭球場が随時募集をしているが、施設リニューアル中のためリニューアル後に再検討する。また、新規募集については、導入候補施設を抽出して施設担当課と個別協議し導入を促している。							

数値目標・KPIの実績値の評価	
凡 例	基 準
★★★★	目標達成
★★★	順調に推移しており、目標年次には目標達成する見込み
★★	現状のままでは目標年次には目標達成できない可能性
☆	関連施策が実施されておらず、さらなる取組又は再検討が必要
-	現時点で評価困難